



和田公民館 大規模改修 説明会開催



和田の世帯数・人口	
世帯数	1,466戸
人口	4,201人
男	2,032人
女	2,169人

(平成 30. 3.1 現在)

2月23日(金)、和田公民館の大規模改修について、8月に続いて2回目の説明会がありました。今回の出席者は40名で、確認されたおまな内容は次の通りです。(○は今回確認・は前回確認)

おまな内容

(1) 施設・設備の改修

- エレベーターの設置場所
- エレベーターの設置場所
- 現印刷室⇕図書室に
- 玄関ホール左手に印刷室新設(コピー機は事務室北東の隅に)
- 1階女子トイレ4穴↓3穴に(全て洋式)
- 事務室入口の自動ドア化
- 大会議室ペアガラス化
- 2階学習室東半分カーペット化
- 電灯工事に伴い、福祉ひろば11月頃休館

・外壁、屋根、内装の改修

・大会議室の洋室化

・2階トイレを1穴の多目的トイレに

・調理室厨房施設の更新

・太陽光発電の設置

・動力幹線改修

・照明器具更新

・火災報知設備更新

・給排水設備更新

・空調設備更新

・暖房設備更新

・備品・消耗品の更新

(2) 公民館行事予定

5月から3月までの工事期間中、大会議室に事務室が仮設され出張所業務が行われます。公民館の利用、公民館を会場とする事業はできなくなる見込みですが、現時点での事業予定は、次の通りです。

① 地区全体行事(実施予定日)

- ・和田ウォークラリー(6/10)
 - ・夏季スポーツ大会(7/8)
 - ・河西部球技大会(8/26)
 - ・和田地区市民大運動会(10/14)
 - ・冬季スポーツ大会(2/24)
 - ・「松本市市民体育大会」「市長杯争奪球技大会」には参加予定。
 - ・「わだ夏まつり」「芸術文化祭」は検討中。
 - ② 講座・学習会等
- 会場の確保が課題になりますが、必要に応じ、他の地区館や町内公民館との共催などによる実施も含め検討していく。
- ③ 貸館対応について
- 平成30年5月7日(月)～平成31年3月31日(日)和田公民館は休館となります。この間、他の公民館等の利用は次のようになっています。
- 新村公民館・島立公民館など市内の各地区館
- 和田公民館と同様に利用することができるので、利用を希望する場合は、その館に確認し利用する。
- 和田地区内の町内公民館
- それぞれの町会の公民館の利用規定に従って利用する。有料の利用となる。
- 工事期間中は、いろいろな不便が予想されますが、ご協力をお願いします。

西善寺

阿弥陀三尊像 県宝に

境の西善寺にある「阿弥陀三尊像」が、平成30年2月13日付けで、長野県宝に指定されました。この三尊像は、もと筑摩神社に付属しておかれた安養寺に安置された仏像でしたが、同寺が戦火により廃絶したあと、江戸時代になつて清水の念来寺に移され、さらに西善寺に移されたものといわれます。

長野市の善光寺の本尊である金銅製阿弥陀如来・両脇侍立像の形式にならつて作られた、いわゆる善光寺式阿弥陀三尊像(善光寺如来)の一つです。善光寺信仰は、平安時代末から鎌倉時代にかけて全国に広まりました。それについて善光寺式阿弥陀三尊像も多数作られ、各地に現存しています。中尊に阿弥陀如来、左右に観世音菩薩と勢至菩薩を従え、その後ろに一つの光背がつけられる形式(一光三尊式)をとることが特徴の一つです。

とも善光寺式阿弥陀三尊像に共通のものです。中尊は像高49・2cm、両脇侍はともに35・4cmです。三尊とも火を受けており、中尊は顔面から衲衣なえいにかけて、また右脇侍は宝冠から顔面にかけて損傷が著しいです。中尊の両手は後世の補修によるものです。また、台座と光背も後世に補われたものです。

中尊、脇侍像とも切れ長の目や小ぶりの鼻、唇を浅く刻む顔立ちを見せ、着衣の袖口や天衣の衣摺きずりなどはかなり形式的に整えられています。こうした作風から、本三尊像は鎌倉時代末頃の14世紀前半の作と思われる。

秘仏とされており、普段は本尊・阿弥陀如来坐像の向かって右側壇上にある厨子の中に安置されています。



かつては、毎年1月7日の七草の日に御開帳されていましたが、現在は1月上旬の休日に御開帳され、多くの人が訪れています。(松本の宝「松本市教育委員会文化課編より」)

ケ・セラコンサート

2月3日(土)、和田公民館
大会議室で、ケ・セラコンサ
トが開催されました。

楽団ケ・セラは、障害をも
つ方で結成された器楽演奏の
楽団です。県内外で年40回ほ
ど演奏会を行っており、出演
料は団員のお給料になるのだ
そうです。器楽演奏を仕事と
する作業所は稀で、全国で2
か所しかないそうです。

コンサートは、「ケ・セラ・
セラ」から始まり、おなじみ
の演歌や、演奏がとても難し
そうなクラシックなど、12曲
が演奏されました。

団員の方の自己紹介では、
一人ずつ好きな曲を披露して
くれました。会場みんなまで、
演奏に合わせて手遊びや旗



「皆で楽しく旗揚げゲーム」

揚げゲームをするコーナーも
ありました。演奏しながら客
席に向かって手拍子をしたり
踊ったり、盛り上げ方もとて
も上手で、会場一体となって
楽しむことができました。
団員のみなさんが一生懸命
演奏される姿に心を打たれ、
とても温かい気持ちになった
コンサートでした。

境 宮島裕紀子

キムチ・チヂミ 作り講座

1月27日(土)新村にある「韓
国料理アリラン」で「白菜キ
ムチ漬けとチヂミ作りの講座」
が開催されました。

「キムチ漬け講座」では、ま
ず講師の方が参加者分の材料
を混ぜ合わせていきました。
驚いたのは唐辛子の多さです。
これは日本の辛いだけの唐辛
子とは違い、韓国の物は甘み
もあるのです、たくさん入れて
も良いというお話でした。そ
こに「エビの塩辛」「イワシの
エキス」なども入れることに
より旨味が増した具材ができ
上がりました。それを白菜の
葉の間に塗り込み「白菜キム
チ」を完成させました。
「チヂミ」は、小麦粉、片栗粉、
卵・水を混ぜ合わせたものに、

野菜類や海鮮類などを入れて
作っていきましたが、参加者
からは「うす焼きに似ているね」
という声も聞かれました。
試食も美味しく楽しい講座
でした。家に持ち帰ったキム
チ漬けは、家族と美味しくい
ただきました。

南和田 長谷川みどり

サークル紹介② 「大地讃頌」を うたう会

母なる大地のふところに
我ら人の子の喜びはある
大地を愛せよ
大地に生きる
人の子ら

その立つ土に感謝せよ

混声合唱曲「大地讃頌」の
冒頭の一節です。この曲に魅
せられて集まった人々の会で
す。今年3年目です。和田
公民館の力をお借りして、募
集のチラシを全戸に配りまし
た。老若男女、誰でも歌いた
いと思つたら、一緒に歌いま
しょう。

和田地区に生活している私
たちは、自然の恵、大地の恵を
たくさんいただいています。感
謝の気持ちを込めて歌います。
練習は、毎月第4日曜日、

午後1時30分から3時まで。
指揮山崎滋さん。伴奏渡辺澄
恵さん。バス8名、テノール
6名、アルト21名、ソプラノ
23名でスタートしました。い
つでも入会可能です。
昨年参加して下さった方の声
です。「精一杯歌って大満足」混
声でスケールの大きい合唱がで
きて気持ちが良い」などです。

中 上條美奈子



「芸術文化祭で熱唱する会員の皆さん」

お知らせ

○冬季スポーツ大会結果
2月25日(日)に、約350
人が参加して、第43回和田地
区冬季スポーツ大会が、芝沢
体育館と芝沢小学校体育館を
会場に開催されました。

試合が進むにつれ、選手に
も応援する人にも和やかな雰
囲気が漂うようになり、楽し
い大会になりました。試合の
結果は、次の通りです。

・ソフトバレーA(35歳以下)
優勝…中 準優勝…蘇我
三位…和田町
・ソフトバレーB(36歳以上)
優勝…殿 準優勝…蘇我
三位…和田町
・卓球(ラージボール)
優勝…西原
準優勝…太子堂
三位…蘇我
○町内公民館長交代
西原の町内公民館長さんが、
鈴木和佐夫さんから矢口美智
子さんに代わりました。なお、
矢口さんの任期は平成31年3
月までです。

編集後記

暖かくなり、散歩をするの
が気持ち良い季節となりまし
た。この間まで玄関の雪かき
や氷柱を取るのに苦労してい
たのに、忙しくしていると時
間の流れというのはいつと
う間です。理想としては一日
一日をもっと大切に、そして
感謝して過ごしていけたら
いいですね。

編集委員は、西原地区以外
の方々には本号で卒業となりま
す。たいへんお疲れ様でした。
来年度からまた新たなメン
バーで、地域の皆様にお便り
をお届けしていきます。

西原 田中 綾